

平成25年度事業評価一覧

No.	担当課	担当班	事業名	事業内容	評価(A:拡大、B:継続、C:統廃合、D:縮小、E:廃止・休止、F:終了)	
					評価委員会	意見等
1	総務課	防災管財班	災害関係情報伝達システム整備	町民等の安心・安全を確保するため、災害時の情報を一斉に伝達するためのシステムを構築する。	A	防災体制を整備するために事業を拡大する。
2	総務課	企画財政班	路線バス運行補助金	交通空白地帯を作らず、必要最低限の生活交通手段を確保するため、バス運行事業者に運行費用の一部を補助する。	B	生活交通確保のため継続するが、森宮野原線については利用状況を把握し、費用負担の交渉が必要である。
3	総務課	企画財政班	国際交流事業	姉妹都市であるユタ州ソルトレイク郡マグナ地区との交流事業。中学生派遣、ホームステイ受入などにより、豊かな人間性を育むとともに英語力の向上と国際感覚を養う。	B	町内での認知度の向上や民間交流の方策について検討する。
4	税務課	収納班	徴収嘱託員の配置	首都圏及び町内の滞納圧縮、差押事務を効率化し換価を進めるため、東京事務所及び町内に徴収嘱託員を配置する。	B	公平性と税収の確保のため継続する。
5	町民課	町民生活班	ストックヤード管理	資源ごみの収集は月1回であり、生活環境の保全に支障が生じないようにストックヤードで資源ごみの受入を行う。	B	南魚沼市の処理場移転の際には、運用方法の検討が必要となる。
6	健康福祉課	福祉介護班	障がい者タクシー利用料金助成	在宅の障がい者の経済的負担の軽減と、社会参加の意欲の向上、福祉の増進を図るため、タクシー券を交付する。	B	経済的負担の軽減と社会参加への意欲向上を図るため継続する。
7	健康福祉課	国保保健班	特定不妊治療費助成	不妊治療を受ける夫婦に対して、体外受精及び顕微授精に要する費用の一部を助成する。	B	経済的、精神的負担の軽減のため継続するが、対象者の住所要件については検討が必要である。
8	健康福祉課	国保保健班	療育子育て支援(親子遊び教室)	臨床心理士等による支援や職員研修の充実により、安心して子育てを行える体制を整備する。	B	学校統合を機に子育て支援を一つの枠組みとして実施することができるか検討する。
9	健康福祉課	国保保健班	子宮頸がん等予防ワクチン接種	「子宮頸がん予防ワクチン」「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」の予防接種を行うことにより、発症及び重症化を予防する。	B	法定接種であり継続するが、子宮頸がん予防ワクチンについては積極的勧奨は差し控え継続する。
10	産業観光課	観光交流班	湯沢ぐらし促進事業	湯沢町の魅力や季節のイベント、生活情報を紹介するため情報紙を発行する。	B	観光パンフレットとの統合について検討する。
11	産業観光課	観光交流班	共同浴場運営事業	町内5カ所の町営共同浴場の運営及び維持管理を行う。	B	維持修繕は必要であるが、施設のあり方については将来の統廃合も含め検討が必要である。
12	産業観光課	観光交流班	商工会運営費補助金	湯沢町商工会を支援することにより、地元企業・事業者の経営基盤の強化と地域経済の活性化を図る。	D	自立した運営を促す。
13	産業観光課	観光交流班	湯沢町観光協会運営費補助金	湯沢町観光協会の運営費を補助することにより、プロモーション機能、インフォメーション機能の強化を図る。	D	自立した運営を促す。
14	産業観光課	観光交流班	湯沢町観光客宣伝事業・外国人旅行誘客事業	集客力向上のため、湯沢町観光協会が主体となって実施する国内・海外への観光宣伝事業を支援する。	B	観光事業を一体的に推進する方策を検討する。
15	産業観光課	観光交流班	雪国観光圏事業負担金	湯沢町、南魚沼市、魚沼市、十日町市、津南町、長野県栄村、群馬県みなかみ町の7市町村が連携し、地域全体のブランド化を進めることにより日本を代表する観光地を目指す。	B	新たな観光圏制度により全国で選ばれた6カ所の中でも、ブランド観光圏認定のトップランナーとなっているため継続する。
16	産業観光課	観光交流班	山鳥原公園指定管理	山鳥原公園及び周辺トレッキングコース、登山道の維持管理、利用者からの料金収受、自主事業実施により利用促進を図る。	B	委託料等を精査し指定管理制度は継続する。

平成25年度事業評価一覧

No.	担当課	担当班	事業名	事業内容	評価(A:拡大、B:継続、C:統廃合、D:縮小、E:廃止・休止、F:終了)	
					評価委員会	意見等
17	産業観光課	産業振興班	湯沢町農山村開発総合センター管理	農山村開発総合センターの運営及び維持管理を行う。	B	将来的には老朽化に伴う施設の廃止等についても検討が必要となる。
18	産業観光課	産業振興班	有害鳥獣による農作物等被害防止対策	湯沢町鳥獣被害防止計画に基づき、農作物及び人的被害の防止対策を行う。	A	被害防止のため地域を挙げて対策に取り組むことが必要である。
19	産業観光課	産業振興班	ペレットストーブ購入費補助	木質バイオマス資源の活用を推進するため、ペレットストーブ本体の購入費用の一部を補助する。	B	環境保全への取り組みとして継続する。
20	地域整備課	維持管理班	公営住宅維持管理	町営住宅入居者の選考、家賃徴収等の管理業務及び老朽化した住宅の修繕・改修を行う。	B	維持補修は継続するが、将来的には大野原住宅の廃止や民間アパートの借上げなども検討する。
21	地域整備課	建設整備班	木造住宅耐震診断支援	木造住宅の安全性を確保するため、耐震診断に要する費用の一部を補助する。	B	民間住宅の耐震化を推進するため継続する。
22	地域整備課	建設整備班	木造住宅耐震改修支援	木造住宅の安全性を確保するため、耐震改修に要する費用の一部を補助する。	B	民間住宅の耐震化を推進するため継続する。
23	教育課	学校教育班	湯沢町学校教育研究協議会補助	保育園、小・中学校の教職員の横断的な連携により、教育実践上の諸問題研究に取り組む協議会の活動費を補助する。	B	学校統合を機に廃止を含め見直しを行う必要がある。
24	教育課	学校教育班	学校給食センター調理配送	委託会社との連絡・連携を密にし、安心・安全で質の高い学校給食を提供する。	B	配送業務については学校統合により縮小又は廃止となる。
25	教育課	子育て支援班	湯沢児童クラブ	保護者が仕事の都合などで昼間家庭にいない小学校低学年の児童に対し、健全な育成を図るため、放課後や休校日に遊びや生活の場を提供する。	B	子育てニーズ調査の結果をふまえて方向性を検討する。
26	教育課	子育て支援班	子育て支援センター	地域全体での子育て支援を図るため、育児についての相談指導、子育てサークルへの支援等を行う。	B	学校統合を機に子育て支援を一つの枠組みとして実施することができるか検討する。
27	教育課	子育て支援班	児童遊園費	健全な遊び場を提供し、健康で情操豊かな児童を育むため、児童遊園の遊具の点検整備等を行う。	D	利用者の少ない児童遊園は縮小を検討する。
28	教育課	生涯学習班	図書室運営	図書の閲覧や貸出を行う。広報誌やホームページ等で新刊の案内を行うことにより、生涯学習の場として図書室の利用促進を図る。	B	図書室の利用方法について検討する。
29	教育課	生涯学習班	地区館	地域の絆を深め、心の通った地域づくりを目指すため、地域の特色を活かした独自の事業を支援する。	B	新たなコミュニティ活動の展開を検討する。
30	教育課	生涯学習班	童画のまちづくり	童画展の開催により、川上四郎氏の功績を伝えるとともに童画のもつ創造性や文化性を織り込んだ個性あふれる魅力的な童画のまちづくりの実現を目指す。	B	定着している事業であり継続する。
31	教育課	生涯学習班	体育協会活動補助	町民の心身の健全な発展とスポーツ精神の高揚のための事業を行う湯沢町体育協会の活動を補助することにより、生涯スポーツ推進及び競技スポーツの振興を図る。	B	総合型クラブへの統合について検討する。